

学年別オリエンテーション基本項目

《ねらい》
＊学校図書館の役割・魅力、学校司書の役割を伝える
＊学校図書館のきまりを知る
＊図書館を使う力を身に付ける(利用指導)

			小学校						中学校
			1	2	3	4	5	6	
毎年伝えること	利用案内	・開館時間 ・貸出・返却方法 ・貸出冊数 ・返却期限 ・貸出禁止図書 ・レファレンスサービス	実際にやってみせるなど、わかりやすく説明する	児童生徒の状況に応じて、再確認する					1人1冊以上貸出を体験してもらう
		(・予約) (・リクエスト)	予約・リクエストを行っている学校では、開始する学年において説明する						
	マナー	・資料を大切に ・元の場所へ戻す ・無断持ち出し禁止 ・また貸し禁止 ・他の人の迷惑にならない声の大きさで など	クイズをするなどわかりやすく説明する	児童生徒の状況に応じて、再確認する					
	学校図書館に関わる人の紹介	・学校司書 ・クラスの図書委員、文化委員 (・ボランティア)	・図書館にいる曜日、時間 ・役割 (図書委員はクラスで紹介して自覚を促す)						
読み聞かせクイズなど		・読み聞かせ ・紙芝居 ・ブックトーク ・クイズ など	年度始めや春にふさわしいもの、読書の楽しさ、図書館の魅力を伝えるものなど						
利用指導 【参考】 国語教科書 掲載内容 小：東京書籍 「新編 新しい国語」 中：三省堂 「現代の国語」		年間指導計画より単元の指導計画	・読み聞かせなどを聞き、読書に興味をもって、本に親しむことができる。 ・学校図書館を利用して読書に親しみ、図書館を活用することができる。	図書館の本が内容によって分類・配架されていることを理解し、図書館を活用することができる。	図書館で知りたいことを調べるための資料の探し方を理解し、図書館を活用することができる。	日本十進分類法や本の作りについて理解し、図書館を活用することができる。	目的に応じて適切な本や資料を選ぶ必要があることを理解し、図書館を活用することができる。	社会教育施設の特徴を理解し、必要ときに活用することができる。	(資料編のため記載なし)
		・分類(NDC) ・ラベル、請求記号 ・配架方法 ・別置図書 など	・おはなしきたいな ・としょかんについてみよう	・「十のなかま」 ・本の並び方	・1桁分類 ・3段ラベル	・3桁分類 ・3段ラベル ・奥付 ・本のつくり			・3桁分類 ・3段ラベル ・引用と著作権
		参考図書 など			・百科事典 ・図鑑 (目次と索引) ・国語辞典	・点字付きさわる絵本 ・大活字本 ・マルチメディアデイジー ・リーディングトラッカー ・漢字辞典	・百科事典 ・国語辞典 ・年鑑、年表 ・統計資料 ・事典 ・図鑑 ・雑誌 ・新聞 ・インターネット	(・図書館) (・文学館) (・歴史資料館) (・博物館) (・科学館) (・美術館)	(・インターネットで探す) (・図書館で探す) (・アンケートをとる) (・インタビューをする)

＊ 利用指導については各学校の状況に応じて柔軟に対応する。オリエンテーションで時間が取れない場合は、別に時間を設けたり、授業との連携を試みたりする。